

SIP スマートインフラキックオフシンポジウムを開催しました



▲スマートインフラ関係者のフォトセッション

令和5年11月17日(金)に一橋講堂(東京都千代田区)で「SIP スマートインフラキックオフシンポジウム」を行いました。SIP 第3期課題の「スマートインフラマネジメントシステムの構築」は、プログラムディレクター・久田教授(東北大学大学院)のリーダーシップのもと、「未来の建設技術」、「未来のインフラ」、「未来のまちスマートシティ」をアウトプットとして常にイメージし、持続可能で魅力的・強靱な国土・都市・地域づくりを推進するシステムの構築を目指します。

本シンポジウムでは、「スマートインフラマネジメントシステムの構築」の概要について久田PDが紹介し、研究開発責任者10名が、それぞれの研究概要や、目指す未来の姿を発表しました。またSIPでは、他の課題との連携も重要とされており、目標の1つであるスマートシティに関連の深い課題「スマート防災ネットワークの構築」プログラムディレクター・楠浩一教授(東京大学 地震研究所 災害科学系研究部門)、「スマートモビリティプラットフォームの構築」プログラムディレクター・石田東生名誉教授(筑波大学)より課題概要をご紹介いただきました。来場者は対面で91名、オンラインで330名と多くの方にご参加いただくことができました。「スマートインフラマネジメントシステムの構築」では、産学官や他のSIP課題と連携し、新しい社会(Society5.0)の実現に向けて全力で取り組んで参ります。



上段左より - 須藤政策統括官(内閣府)、久田PD(東北大学)、サブ課題A 永谷教授(東京大学)、サブ課題B 石田教授(東京大学)、サブ課題C 宮里教授(金沢工業大学)、サブ課題C 沢田教授(岐阜大学)、サブ課題D 本田教授(東京大学)、サブ課題D 久村氏(日本電気株式会社)、サブ課題D 前田氏(株式会社アーバンエックステクノロジーズ)サブ課題e1 村上教授(筑波大学)、サブ課題e2 楠葉特任教授(東北大学)、サブ課題e2 貝戸准教授(大阪大学)、「スマート防災ネットワークの構築」PD 楠教授(東京大学)、「スマートモビリティプラットフォームの構築」PD 石田名誉教授(筑波大学)、川上審議官(内閣府)、金澤 SIP 事務局長(土木研究所)